

「大学埋文」連絡協議会 研究集会
東京大学埋蔵文化財調査室調査研究プロジェクト11

歴史資産としての 大学キャンパス

2025年

9月6日(土)

13時30分～17時30分

会 場 東京大学本郷キャンパス
国際学術総合研究棟 文学部3番大教室

参加費 無料



歴史遺産としての大学キャンパス

大学内部に設置された専門調査組織（「大学埋文」と略称）は、大学構内での埋蔵文化財の保護活動をおこなうために、現在全国 16 の大学で活動を行っています。

これらの組織は、大学内における純粋な教育・研究組織ではない一方、埋蔵文化財のみを担当する行政あるいは民間の調査機関とも一線を画しており、行政・研究・教育という我が国における文化財学の発展にとって欠かすことのできない重要な側面のいずれにも関与しています。

本研究集会では、昨年、文化庁から出された「近世・近代の埋蔵文化財保護について」の報告など、文化財を取りまく今日的な状況を鑑み、これまで埋蔵文化財として行政的な調査対象として明確に位置づけられていなかった近代にスポットを当て、近代日本を象徴する教育研究組織として存在した大学という「場」について考えます。

2025 年 9 月 6 日（土） 13:30 ～ 17:30

会 場 東京大学国際学術総合研究棟 文学部 3 番大教室（13:00 開場）

参 加 費 無料

共 催 「大学埋文」連絡協議会・東京大学埋蔵文化財調査室・東京大学次世代人文学開発センター
東京大学考古学研究室

問 合 せ 東京大学埋蔵文化財調査室 maibun@aru.u-tokyo.ac.jp

9 月 6 日（土）

13:30 開会

13:35 主旨説明 堀内 秀樹（東京大学埋蔵文化財調査室）

13:45 記念講演 「東京大学本郷キャンパスの歴史的変遷とキャンパスビジョン」
藤井 恵介（東京大学名誉教授）

14:55 発表 1 「構内遺跡からみた東京大学の近代」
追川 吉生（東京大学埋蔵文化財調査室）

15:40 発表 2 「大学キャンパスの地下に残されていた近代の痕跡 - 北海道大学札幌キャンパスでの探求事例 -」
守屋 豊人（北海道大学埋蔵文化財調査センター）

16:35 発表 3 「九州大学の構内遺跡発掘調査と保存・活用」
福永 将大（九州大学総合研究博物館）・谷 直子（九州大学埋蔵文化財調査室）

17:30 閉会